

## 第9回 平成25年2月13日(水)

第9回の一泊塾は、講師に齊藤惇氏(株)日本取引所グループ 取締役兼代表執行役グループ CEO)及び魚谷雅彦氏(株)ブランドヴィジョン 代表取締役社長、日本コカ・コーラ(株) 前取締役会長)、懇親会の特別ゲストには西村康稔氏(衆議院議員、内閣府副大臣)をお迎えしました。



第1部は、『企業価値を向上させる経営』と題して齊藤氏が講義を行いました。氏は、日本の経済や社会についての現状と今後の見通しについて多角的な視点から分析され、このような状況下で企業がどうあるべきかについて、市場で企業価値を認められている良い会社の事例や企業再生で得られた経験等を引用しながら自説をご披露頂くとともに、これからの日本企業に求められる経営について危機感迫る熱い語り口で述べられました。塾生からは、「今後の日本企業の進むべき道、アジア全体を日本とみなしアジアで土着化して事業を進めていくという考え方が非常に参考になった」、「企業価値についてデータ等を用いて客観的・論理的に説明頂き非常にわかりやすく頭の中が整理できた」、「リーダーは目標やターゲットをシンプルに示すべきという点が印象に残った」等の声がありました。



第2部では、『心を動かすマーケティング』と題し魚谷氏が講義を行いました。氏は、日本の企業では広告宣伝や、販売部門のサポートでありコストとして認識されることが多いマーケティングの重要性について、世界一のブランド価値と評されるコカ・コーラ社のブランドマーケティングの取組、お客様起点の経営型マーケティングの取組等を例にご説明頂きました。また、グローバル企業でご活躍されてきたご自身の経験に基づき、あるべきリーダーの姿、グローバルリーダーに求められる資質、に関する持論もご披露頂きました。塾生からは、「マーケティングの真の意味を実体験を通してお話頂き、多くの気づきがあった」、「“お客様との心の接点”、“情熱的な生き方”という言葉が非常に心に響いた」、「エネルギーがスマートな語り口に聞き入り楽しくあつという間でお話の内容にも大変感動した、もっとお話を聞きたかった」との声が多く上げられました。

講義後の懇親会では、冒頭、塾特別顧問の福川伸次氏に乾杯のご挨拶を頂いた後、国会会期中のお忙しい中にもかかわらず駆けつけて頂いた特別ゲストの西村内閣府副大臣から『アベノミクスの目指すところ』と題し卓話を頂きました。西村氏には安倍内閣の一丁目一番地である経済財政を担当するお立場からアベノミクスの3本の矢についてお話を頂き、卓話後も塾生からの活発な質問にお答え頂きました。卓話後も各テーブルで講師らを囲んでの歓談が行われ最後まで大いに盛り上がりました。



懇親会後に塾生有志が塾長を囲んで行われた放談会には、今回特別に官邸から大物官僚の方がお忙しい中ゲストとして駆けつけて頂き、ここだけしか聞けないお話を披露頂くとともに最後までお付き合い頂きました。今回も一同盛り上がり、深夜まで楽しく過ごしました。